

15年度第3四半期決算 説明資料



※予測に関する注意事項

・本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて作成しておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。

2016年1月
株式会社タダノ



損益計算書(対前年同期比較)



(単位:百万円)

	14年度 第3四半期		15年度 第3四半期		比較 増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	145,121	100.0%	149,748	100.0%	4,626
売上原価	102,722	70.8%	104,242	69.6%	1,520
割賦販売利益	-28	-0.0%	-88	-0.1%	-60
売上総利益	42,371	29.2%	45,417	30.3%	3,045
販管費	21,711	15.0%	22,899	15.3%	1,188
営業利益	20,660	14.2%	22,517	15.0%	1,857
営業外損益	1,217	0.8%	-129	-0.1%	-1,346
経常利益	21,877	15.1%	22,388	15.0%	510
特別損益	-10	-0.0%	-36	-0.0%	-26
税引前当期純利益	21,867	15.1%	22,351	14.9%	483
法人税等	7,285	5.0%	7,102	4.7%	-183
非支配株主当期純利益	35	0.0%	47	0.0%	11
親会社株主当期純利益	14,546	10.0%	15,202	10.2%	655

【当四半期(4月~12月)業績のポイント】

第3四半期累計期間としては前年同期に続き、過去最高の売上高・利益

◆売上高

- ・連結売上高は、前年同期比で3.2%増加
- ・海外売上高比率は、51.9%

◆売上原価率

- ・販売価格の維持改善、コストダウンによる原価低減や為替影響により、前年同期比1.2%ポイント改善
- 売上原価率は69.6%

◆販管費

- ・販管費は、前年同期比11億円増加

◆利益

- ・営業利益は、前年同期比18億円増加
- ・経常利益は、前年同期比5億円増加
- ・親会社株主当期純利益は、前年同期比6億円増加

◆営業利益増減要因

- ⇒ 物量影響により(日本+8億円・海外△25億円) △17億円
- ⇒ 売価影響により +14億円
- ⇒ 為替影響により +28億円
- ⇒ 費用影響により △13億円
- ⇒ その他影響により +6億円

貸借対照表(対前期末比較)



(単位:百万円)

	14年度末		15年度 第3四半期末		比較 増減
	金額	比率	金額	比率	
手許資金	61,533	27.5%	77,556	32.2%	16,023
売上債権	52,328	23.4%	44,133	18.3%	-8,194
たな卸資産	51,384	23.0%	59,879	24.9%	8,495
その他	7,250	3.2%	7,490	3.1%	239
流動資産計	172,497	77.1%	189,059	78.6%	16,562
有形固定資産	38,292	17.1%	38,615	16.0%	323
無形固定資産	1,258	0.6%	1,173	0.5%	-85
投資その他の資産	11,560	5.2%	11,752	4.9%	191
固定資産計	51,111	22.9%	51,541	21.4%	430
資産合計	223,608	100.0%	240,601	100.0%	16,993
仕入債務	34,417	15.4%	47,875	19.9%	13,457
有利子負債	37,620	16.8%	37,378	15.5%	-241
その他	29,429	13.2%	23,045	9.6%	-6,383
負債計	101,467	45.4%	108,298	45.0%	6,831
純資産計	122,141	54.6%	132,303	55.0%	10,161
負債・純資産計	223,608	100.0%	240,601	100.0%	16,993

【増減のポイント】

◆売上債権は減少

523億円 → 441億円

- ⇒ 売上債権回転期間は改善
(14年度第3四半期:81.8日/14年度:93.6日
→15年度第3四半期:81.0日)

◆たな卸資産は増加

513億円 → 598億円

- (598億円のうちFTG分146億円)
- ⇒ たな卸資産回転期間は悪化
(14年度第3四半期:108.0日/14年度:91.9日
→15年度第3四半期:110.0日)

◆有利子負債は横ばい

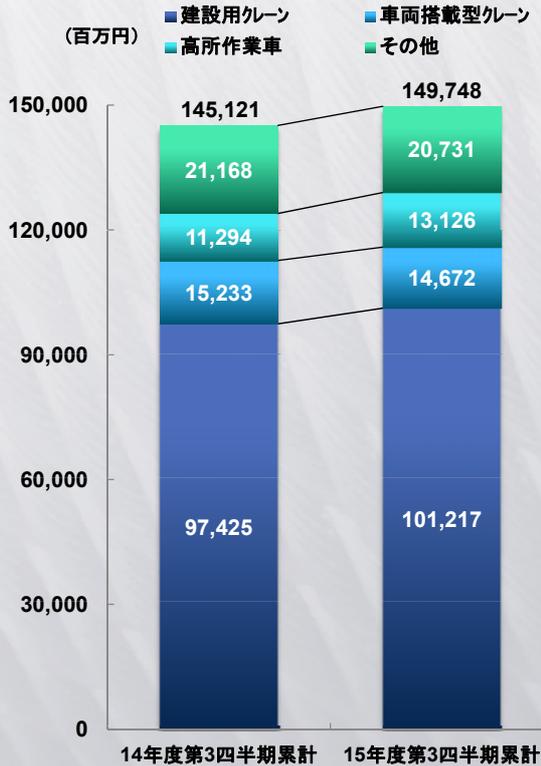
376億円 → 373億円

- ⇒ 短期 2億円減少 長期 0億円減少

製品別売上高



(単位: 百万円)



	14年度 第3四半期累計		15年度 第3四半期累計		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
建設用クレーン	97,425	67.1%	101,217	67.6%	3,792	3.9%
車両搭載型クレーン	15,233	10.5%	14,672	9.8%	-560	-3.7%
高所作業車	11,294	7.8%	13,126	8.8%	1,832	16.2%
その他	21,168	14.6%	20,731	13.8%	-436	-2.1%
合計	145,121	100%	149,748	100%	4,626	3.2%

※建設用クレーン、日本向け及び海外向け売上高

	14年度	15年度	比較増減	増減率
日本	29,738	33,807	4,068	13.7%
海外	67,686	67,410	-276	-0.4%

○為替レート(1-9月期中平均レート)

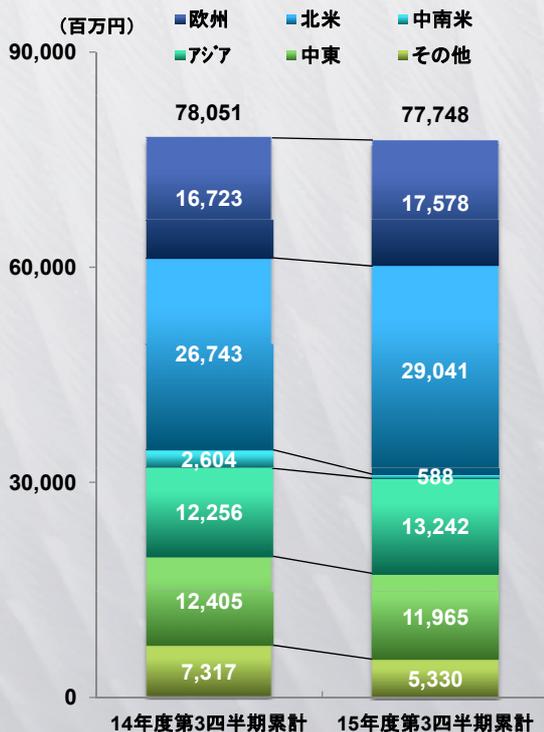
	14年度	15年度
USD	102.95	120.89
EUR	139.54	134.77

※海外子会社12月決算のため、第3四半期1-9月平均

仕向地別売上高



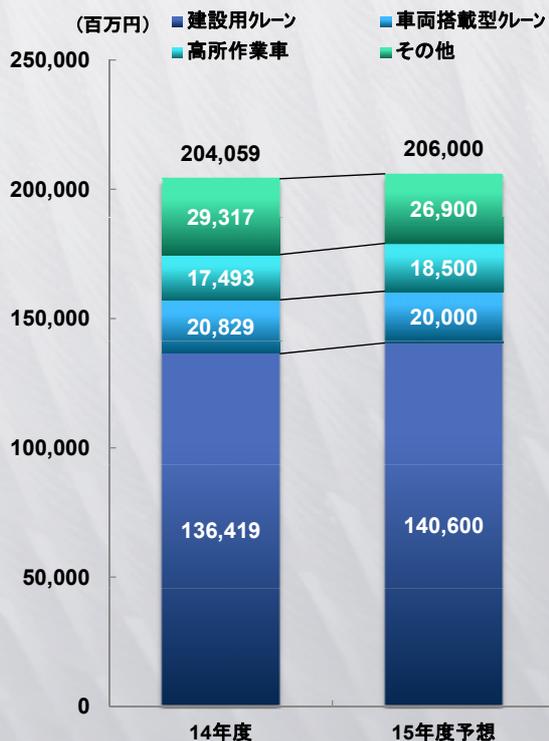
(単位: 百万円)



	14年度 第3四半期累計		15年度 第3四半期累計		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
欧州	16,723	11.5%	17,578	11.7%	855	5.1%
北米	26,743	18.4%	29,041	19.4%	2,298	8.6%
中南米	2,604	1.8%	588	0.4%	-2,015	-77.4%
アジア	12,256	8.4%	13,242	8.8%	985	8.0%
中東	12,405	8.5%	11,965	8.0%	-439	-3.5%
その他	7,317	5.2%	5,330	3.6%	-1,986	-27.1%
小計(海外計)	78,051	53.8%	77,748	51.9%	-302	-0.4%
日本	67,070	46.2%	71,999	48.1%	4,929	7.3%
合計	145,121	100%	149,748	100%	4,626	3.2%

※左のグラフには日本を含んでおりません。
 その他は、オセアニア、アフリカ、CIS。

15年度業績予想 (製品別売上高)



(単位: 百万円)

	14年度		15年度予想		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
建設用クレーン	136,419	66.8%	140,600	68.3%	4,180	3.1%
車両搭載型クレーン	20,829	10.2%	20,000	9.7%	-829	-4.0%
高所作業車	17,493	8.6%	18,500	9.0%	1,006	5.8%
その他	29,317	14.4%	26,900	13.0%	-2,417	-8.2%
合計	204,059	100%	206,000	100%	1,940	1.0%

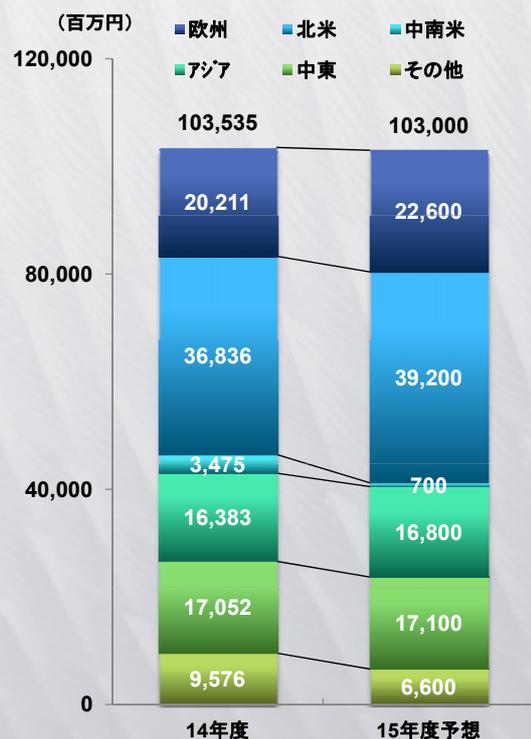
◆海外売上高比率 50.7% → 50.0%

※建設用クレーン、日本向け及び海外向け売上高

	14年度	15年度予想	増減	増減率
日本	47,455	50,800	3,344	7.0%
海外	88,964	89,800	835	0.9%

※4月28日付発表の業績予想は変更していません。
ただし、最新の売上状況を勘案し、製品構成を変更しております。

15年度業績予想 (仕向地別売上高)



(単位: 百万円)

	14年度		15年度予想		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
欧州	20,211	9.9%	22,600	11.0%	2,388	11.8%
北米	36,836	18.1%	39,200	19.0%	2,363	6.4%
中南米	3,475	1.7%	700	0.3%	-2,775	-79.9%
アジア	16,383	8.0%	16,800	8.2%	416	2.5%
中東	17,052	8.4%	17,100	8.3%	47	0.3%
その他	9,576	4.6%	6,600	3.2%	-2,976	-31.1%
小計(海外計)	103,535	50.7%	103,000	50.0%	-535	-0.5%
日本	100,523	49.3%	103,000	50.0%	2,476	2.5%
合計	204,059	100%	206,000	100%	1,940	1.0%

※4月28日付発表の業績予想は変更していません。
ただし、最新の売上状況を勘案し、仕向地構成を変更しております。
※左のグラフには日本を含んでおりません。
その他は、オセアニア、アフリカ、CIS。